

【別表】「令和9(2027)年全国知事会議inとちぎ」関連業務 審査基準

(1)審査項目に基づき、各選定委員(5名)が採点する。

(2)各選定委員が、企画提案者ごとの評価点数を決定し、点数の多い者から順に選定委員ごとの順位をつける。全企画提案者の中で、各選定委員がつけた1位の数最も多かった提案者を委託契約候補者とする。

(3)1位の数最も多かった提案者が複数の場合は、当該提案者のうち、各選定委員による評価の合計点の平均点が最も高い提案者を委託契約候補者とする。また、平均点が最も高い提案者が複数の場合は、選定委員で審議の上、契約候補者を決定する。

(4)企画提案者が1者の場合は、選定委員採点の総和の平均60点以上をもって委託契約候補者とする。

区分		審査項目	配点
1	業務内容の理解度	業務委託の目的や仕様書の内容を十分に理解したものとなっているか。	10
2	組織体制	業務を確実かつ円滑に進められる組織体制となっているか。	5
3	企画提案の優位性	(1)参加者入力フォームの作成・運用	10
		参加者(入力フォームの入力者)にとって、簡易的で利便性の高い仕組みとなっているか。また、参加者の個人情報について、必要なセキュリティ対策が措置されているか。	
		(2)宿泊施設の手配	15
		①仕様書の基本条件に見合う適当なホテル(必要な部屋数も含め)が提案されているか。	
		②知事宿泊施設・随行者宿泊施設・主会場(ライトキューブ宇都宮)の距離関係が、離れすぎることなく適切な距離関係となっているか。	
		(3)プレイベントの企画	15
		2コースの視察先について、県内の特色ある取組・施設や観光地などが提案されているか。	
		(4)意見交換会等の企画	15
①7月27日及び28日の意見交換会(夕食提供あり)、7月28日の昼食会について、適当な会場が提案されているか。			
②県産品のPRやアトラクションの実施など、魅力的なおもてなしが提案されているか。			
(5)PRブースの設置等による本県PRの実施	15		
PRブース、展示物、お菓子・フリードリンクコーナーについて、本県の魅力を発信し、イメージ向上が期待できる提案となっているか。			
(6)記念品の選定	5		
本県ならではの記念品が提案されているか。			
4	計画性 実現性	事業を円滑に実施できるスケジュールとなっているか。	5
		事業内容に対し、適切な経費が計上されているか。	5
合計			100